

加工・業務用野菜の生産拡大対策

産地生産基盤パワーアップ事業のうち国産シェア拡大対策（園芸作物等）

【令和5年度補正予算額 2,500百万円】

<対策のポイント>

昨今の世界的な人口増加、気候変動に伴う生産の不安定化、物流の混乱等が顕在化している中、特に約3割を輸入に依存する加工・業務用野菜について、国産シェアを奪還するため、**産地、流通、実需等が一体となったサプライチェーンの強靱化**を図るための対策を総合的に支援します。

<事業目標>

加工・業務用野菜の出荷量（直接取引分）の拡大（98万t [平成29年] →145万t [令和12年まで]）

<事業の内容>

1. 加工・業務用野菜産地育成推進

- ① **サプライチェーン構築支援**
加工・業務用野菜の強靱なサプライチェーンを構築するため、実需者のニーズに対応した**品種の栽培実証、先進地や実需者ニーズ調査**等に係る経費を支援します。
- ② **生産体制合理化実践支援**
機械化一貫体系による省力化・低コスト化を進め、実需者との契約栽培の作付拡大を図るため、**農業機械や予冷・貯蔵庫のリース導入**を支援します。

2. 流通体制合理化整備事業

産地から実需等までをつなぐ流通体制の合理化によりサプライチェーンの強靱化を図るため、**集出荷貯蔵施設の11パレットに対応した施設改良やパレタイザーの導入等、青果物流通拠点施設の整備**に係る経費を支援します。

3. 野菜加工施設整備事業

加工・業務用野菜のニーズに対応し、輸入野菜に対抗するための安定供給体制の構築によるサプライチェーンの強靱化に資する、**冷凍加工施設やカット加工施設等の整備**に係る経費を支援します。

4. 需要拡大支援

サプライチェーンを構成する産地、流通、実需等の各段階での需要や、消費者の需要を拡大するため、**産地と実需等のマッチング**や機運醸成に向けた**シンポジウム、消費喚起の活動**等、全国的な取組に係る経費を支援します。

<事業の流れ>



<事業イメージ>



【お問い合わせ先】 農産局園芸作物課（03-3501-4096）